診療報酬改定結果検証に係る調査(平成21年度調査) 回復期リハビリテーション病棟入院料において導入された 「質の評価」の効果の実態調査 結果概要(速報)

1. 目的

・試行的に実施された「質の評価」により、患者の状態の改善の状況はどのようになっているのか。 また、患者の選別が行われていないか等の調査を行った。

〈調査のねらい〉

- 回復期リハビリテーション病棟の入退棟時の患者の状況を把握する。
 - ・重症患者(日常生活機能評価10点以上)をどの程度受け入れているのか
 - 退棟時に日常生活機能評価がどの程度改善されているのか
 - ・居宅等への復帰率はどの程度なのか
- 〇回復期リハビリテーション病棟におけるリハビリテーション提供状況を把握する。
 - ・リハビリテーション提供体制(人員体制、提供場所)
 - ・リハビリテーション提供状況(入棟後の早期段階、退棟直前の段階)

2. 調査対象・方法

① 調査対象

- ・本調査は「施設調査」、「病棟調査」、「退棟患者調査」の3つからなる。
- ・施設調査は、全国の回復期リハビリテーション病棟入院料を算定している保険医療機関 1,011 病院(平成 21 年 7 月 1 日現在)の全てを対象とした。
- ・病棟調査は、施設調査の対象施設において、回復期リハビリテーション病棟入院料の届出を行っている全ての病棟を対象とした。
- ・退棟患者調査は、施設調査の対象施設において、平成 21 年 6 月 1 カ月間に回復期リハビリテーション病棟を退棟した全ての患者(ただし、回復期リハビリテーション病棟入院料の算定患者のみ)を対象とした。

② 調査方法

・施設調査、病棟調査、退棟患者調査のすべてについて、調査対象施設の自記式調査票の郵送配布・ 回収とした。

3. 調査項目

① 施設調査

調査項目	具体的な調査内容				
基本属性	□開設者				
	口承認等の状況				
	口併設施設・事業所で提供しているサービス				
届出施設基準等	口施設基準の届出を行っているリハビリテーション料				
	□算定した入院基本料、特定入院料				
	□外来患者延数、入院患者延数				
	□入院基本料・特定入院料別の届出状況、許可病床数、在院患者延数				
職員配置	□職員数				
	口平日・土曜・日曜に出勤したリハビリテーション業務の専任・専従職員数				
地域連携	□地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料の届出の有無				
クリティカルパス	□計画管理病院、連携保険医療機関の施設数				
	□計画管理病院、連携保険医療機関との会合回数				
	□地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料の算定の有無				
	□地域連携診療計画管理料、地域連携診療計画退院時指導料の算定患者数				
	口大腿骨頸部骨折、脳卒中の患者の平均在院日数				
退院支援体制	□退院支援の実施の有無				
	口退院支援の担当部署の設置の有無				
	口退院支援の担当部署の職員数				
	口退院支援の担当部署で実施している退院支援の内容				
医療機能に係る	口特定の医療機能の特化の予定				
今後の方針	口特化を予定している医療機能の内容				
	口亜急性期医療機能の導入・拡充予定				
	口特定の医療機能に特化する理由				
医療機関との連携	口他の医療機関との連携の方針、その理由				
に係る今後の意向	口連携する医療機関の増減に関する意向				
	口連携先として増やしたい医療機能、その理由				

② 病棟調査

調査項目	具体的な調査内容
基本属性	□算定している回復期リハビリテーション病棟入院料、施設基準の取得日 □病床数、在院患者数 □平均在院日数、病床利用率
職員配置	□専従、専任別の職種別人数 □平日 1 日の時間別に配置された職種別人数
入棟患者の状況	□入棟患者の受け入れ基準、受け入れを判断している職種 □新入棟患者数 □日常生活機能評価の点数別にみた新入棟患者数 □原因疾患別にみた新入棟患者数 □入棟前の居場所別にみた新入棟患者数 □入棟前の居場所(二次医療圏)別にみた新入棟患者数

調査項目	具体的な調査内容				
退棟患者の状況	□退棟患者数				
	口上記のうち、入棟時の日常生活機能評価が 10 点以上だった患者数				
	口上記のうち、退棟時に日常生活機能評価が 3 点以上改善した患者数				
	口退棟後の居場所別にみた退棟患者数				
	口退棟後の居場所(二次医療圏)別にみた退棟患者数				
	口在宅復帰率				
	□重症患者回復率				
リハビリテーション	口平日1日に病棟全体で実施したリハビリテーションの単位数				
の実施体制	ロリハビリテーションの実施場所				
	口多職種による合同カンファレンスの実施の有無				
	口合同カンファレンスの患者 1 人に要する平均時間				
	口合同カンファレンスに参加している職種				
	口合同カンファレンス以外の情報共有の方法				
	口カルテ・各種記録の状況				
退院支援体制	□退院支援の実施の有無				
	口病棟として実施している退院支援の内容				

③ 退棟患者調査

調査項目	具体的な調査内容		
基本属性	□性別、年齢		
	口発症・受傷前の居宅の有無		
	口居宅における介護者の状況		
入棟時の状況	□発症・受傷日		
	□入棟日		
	口原因疾患、高次脳機能障害の有無		
	口医療処置の状況		
	口入棟前の居場所		
	口日常生活機能評価、バーセル指数		
入棟中のリハビリテ ーションの実施状況	口入棟日の属する週の翌週 1 週間における実施単位数		
	口退棟日の属する週の前週 1 週間における実施単位数		
退棟時の状況	□退棟日		
	口算定した診療報酬		
	□退棟後の居場所		
	口退棟時の転帰		
	口日常生活機能評価、バーセル指数		
	口退棟決定の状況		
退棟後の状況	□通院先		
	口退院後のリハビリテーションの方針		

4. 結果概要

(1) 回収状況

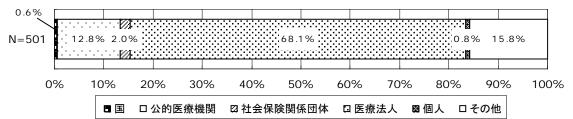
調査種別	発 送 数	有効回収数	回収率
施設調査	1,011 件	501 件	49.6%
病棟調査		652 件	
退棟患者調査		9,735 件	

※平成 21 年 9 月 30 日現在

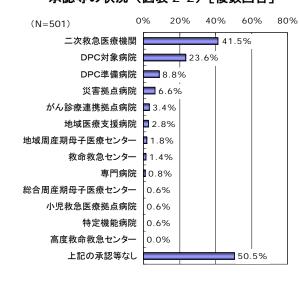
(2) 施設調査

- 回答病院の概況
- ① 回答病院の概況

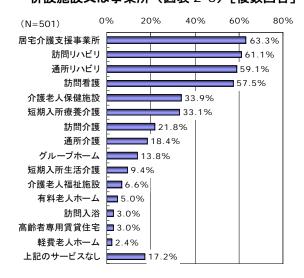
• 設置主体(図表 2-1)

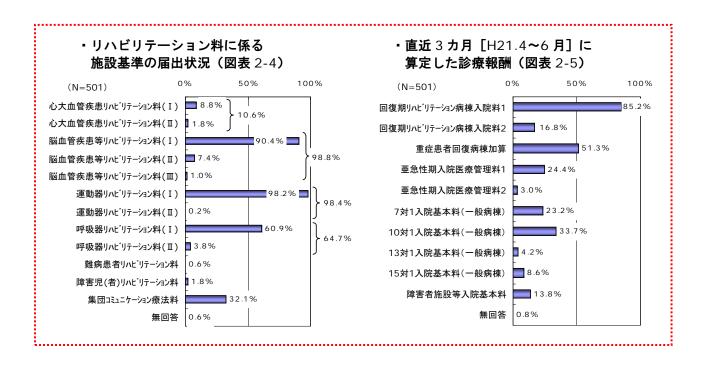


・承認等の状況 (図表 2-2) [複数回答]



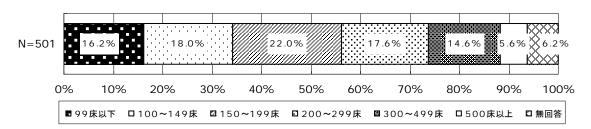
·併設施設又は事業所(図表 2-3)[複数回答]





② 病床の状況

• 許可病床数 [施設全体] (図表 2-6) … 平均 219.3 床



・回復期リハビリテーション病棟の許可病床数(図表 2-7)… 平均 60.5 床

